

応用物理 2009年12月号 (12月10日発行)

広告特集「太陽光発電」

企画趣旨

応用物理学会 機関誌「応用物理」は「先端の融合分野を解かりやすく、かつ民間企業の方にも興味を持っていただける内容」をテーマとした編集を進めています。

「グリーンニューディール政策」が提唱され省エネ、再生可能エネルギー、そして「太陽光発電」を代表とした自然エネルギーの開発、そして実用化が期待されています。今回発行する12月号では、世界中が注目している「太陽光発電」を広告特集として取り上げ、ご紹介をさせていただきます。

応用物理学会では、シリコン層を使用した「薄膜太陽電池」、シリコン以外の物質を使用した「化合物系太陽電池」、また、プリンターなどで大量生産が可能な「有機太陽電池」と幅広い分野の太陽電池をテーマとして研究しております。毎年春・秋に開催される講演会でも数多く発表されているように太陽光発電の進展に大きく関わっています。快適に利用するまでにはまだ時間を要しますが、無限の可能性が広がる太陽エネルギーをどう実生活に応用していくか、今こそ産学官で協力する体制を確立していく必要があるのではないのでしょうか。

さらなる研究開発の契機として、多岐にわたり大きな影響力のある「応用物理」は適している媒体ではないでしょうか。各位におかれましては、趣旨をご理解くださり、関連する機器、素材、ソフトなどの広告をご検討くださいますようお願い申し上げます。

媒体案内

掲載号：12月号（12月10日発行）

会員データ：企業（42%）、大学・大学院（46%）

部数：25,000部

官公庁（7.5%）、大学生（2.5%）

編集記事：有機分子・バイオエレクトロニクス

その他（1%）

掲載特典

- ・ 応用物理学会 公式サイト「Web 製品ガイド」内に新設する太陽光発電特集バナー内にご希望の製品・サービスの掲載が可能です。
- ・ 掲載頁に「太陽光発電」の帯をつけて、他頁との差別化を図ります。

進行スケジュール

発行日：2009年12月10日（木）

広告申込締切日：2009年11月6日（金）

広告原稿締切日：2009年11月10日（火）

広告料金(税別)

4色1頁：260,000円（賛助会員料金：250,000円）

2色1頁：160,000円（賛助会員料金：150,000円）

1色1頁：135,000円（賛助会員料金：125,000円）

●原稿サイズ：A4判1頁 天地260mm×左右180mm

